

* Smart Attack®は東日本大震災でも活用されました *

2011年9月28日 保険毎日新聞

「AIU モバイル端末 損害調査に活用」

AIUは東日本大震災専用のワークフローを早期に確立し、損害調査の迅速化を図るため、業界に先駆けてモバイル端末の活用を推進した。

損害サービス集中事業本部・本部長らに取材した。

導入したのは、最新（注/当時）のiPad 2とiPhone、米国から緊急調達する一方、(株)ゴーイングドットコム（注1）が提供するクラウドサービスを活用することとした。

注1 ゴーイングドットコムは、現在 Smart Attack®のサービス主体となっている G-Smart の親会社。Smart Attack®の開発元。

決められたフォーマットに従い、算定に必要な情報を順に入力するだけで自動的に保険金が算出できるようにカスタマイズした。

この Smart Attack®は延べ500人近くが利用し、6月半ば時点で5000件以上の地震保険処理を終えた。現場で即座に支払う保険金の額を確認できるために、お客様からも効率的

だと好評だった。（抄 出典保険毎日新聞）

2012年1月16日 毎日新聞

「地震保険で活躍するアプリを開発した」

全壊・半壊・一部損壊。東日本大震災で被害を受けた家屋の状況をたちどころに査定できる、

スマートフォン向けのアプリケーションをゴーイングドットコム（東京台東区）*注1が開発した。

注1 ゴーイングドットコムは、現在 Smart Attack®のサービス主体となっている G-Smart の親会社。Smart Attack®の開発元。

ユニークなアプリは大手損保会社に採用され、被災者への迅速な保険金支払いに大きく貢献している。

このアプリは、約 100 項目について回答や写真を入力すると、現場ですぐに保険金を査定できる。アプリの導入で保険金の支払いが早まって、被災者救援に役立っているほか、ボランティアには報告業務のための Smart Attack®を無償提供した。（抄 出典毎日新聞）